



# 「やすらぎ文庫」だより

# NO 27号

H30年4月

## ～新着図書のご案内～

1. **病気が見える 運動器・整形外科 VOL11** 2017年 メディクメディア  
2,000点のイラスト・画像で解剖から骨折、椎間板ヘルニャまで徹底ビジュアルライズ。
2. **慢性便秘症診療科ガイドライン** 2017年 南江堂  
慢性便秘の患者数は、1,000万人以上と増加の一途であることから、日常生活に支障が出ていれば便秘症と診断して治療する事が望ましいとあります。医師に紹介したい本です。
3. **医者から貰った薬がわかる 第30版** 法研  
病気の名前から処方される薬が調べられ、保険薬価がわかります。海外情報を盛り込み、薬の評価をしているのも興味深いです。使用上の注意が詳しく書いてあります。
4. **図解でわかる白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫** 2016年 法研  
多くの治療薬が開発され、“より治る病気”となった「血液のがん」のすべてがわかりやすく書かれています。
5. **こういうことだったのか！！酸素療法** 2017年 中外医学社  
最も病院内で使われる「薬」をうまく使いこなせたら出来上がりが違うはず・・・と著者は言います。読みやすいですよ！
6. **生活障害として診る発達障害臨床** 2016年 中山書店  
内容は、少し難しいですが、時間を必要とする関係づくりのために丁寧に面接し、試行錯誤しながら実践した記録が書かれています。生活の工夫のヒントがあるかも・・・
7. **女性のメンタルヘルス** 2017年 南山堂  
「はたらくをささえる」！女性労働者のメンタルヘルスとその関連疾患の対応について、産業医・看護師・保健師の産業保健スタッフや衛生管理者、人事労働担当者に、すぐ役立つ実践的な内容が盛り込まれている本です
8. **ホスピス医が自宅で夫を看取るとき** 2017年  
待ち時間に一気に読むことが出来ます。著者は、深い悲しみに打ちひしがれた時に「人の優しさや」「時の力」が静かにあなたを見守り、支えてくれる事を思い出してくれたら幸いだと書いています。
9. **がんを見方につけた生き方** 2017年 太陽出版  
薬学博士・がん統合医療コーディネーターが感じた事やがんが教えようとしている意味を考える・・・きっかけにしてほしいと書かれています
10. **脊柱管狭窄症をトレーニングで治す** 2017年 ミネルブア書房  
バレーボール選手を経て、米国NATA認定アスレティックトレーナーに転進した筆者がトレーニングで回復への道へと導きます。40歳、50歳代の予備軍のために！！